

LION news

2018/3/27 号
第 1386 例会

第 1385 例会

3月13日(火)「金沢ニューグランドホテル」にて通常例会が開催されました。

若林会長の挨拶は37年ぶりの大雪で災害もありましたがお彼岸も近くになり「暑さ寒さもお彼岸まで」の言葉の通り暖かくなってきた。季節の変わり目は体調管理をしっかりしていこうと呼び掛けられた。

明日はホワイトディ、新谷さんからバレンタインディに会員の皆様にチョコを頂いたので金沢東ライオンズクラブよりワインが贈られた。

年度末に向かって複数のアクティビティがあるので協と会員増強を呼びかけ挨拶を終えた。

内山次期会長より挨拶があり、いつもの壇上より高く感じる。会長として責任の重さをひしひしと感じている2001年に入会その3年後に幹事に就任しいろいろな経験をさせて頂いた、新会長として方針はまだ考えていないが「真の奉仕」は何か考えていきたいと挨拶された。

今回のメンバースピーチは石川テレビ上席執行役員営業局長井家Lがスピーチ。まず、1月10日電波塔落雷事故による停波のお詫びがあり詳細にその経緯を説明された。その後テレビを取り巻く環境が激変し厳しくなっている。テレビ離れが顕著になっている。その要因は女性の社会進出で昼間の視聴者が少なくなった、娯楽の多様化、Net時代で動画が配信されるなど。特にデジタル録画機の普及によりリアルタイムの視聴が減少していると説明。広告収入がテレビ業界で全体で減少していて石川県は民法が4局あり特に厳しいが石川テレビはローカル局として高い数字をキープしている。今年は石川テレビ開局50周年、「50～る

の石川テレビ」をキャッチフレーズとして「伊藤若冲展」(6月23日から7月22日)を開催すると話された。

最後に細川テールツイスターが登壇。ドネーションの紹介などされた。

記事：林 昭夫L



挨拶する若林会長



挨拶する内山次期会長



今月お誕生日の皆さん



メンバースピーチする井家L